

『一オウルハジマルー 長田 絵美 展』
2021年9月16日(木)~25日(土)
京都祇園・大雅堂



展覧会について

この度、前回2019年の個展から約2年ぶりに京都祇園の大雅堂にて個展を開催させて頂く運びとなりました。

この2年間で世界は新たなフェーズへと移行しました。さまざまなことが終わり、そして始まり、急激な環境、生活の変化には正直まだ実感が湧かず、未だに非現実の世界にいるような錯覚に陥る瞬間もあります。

ただこの生活の変化は、必ずしも「できなくなった」の悲しみの連続ではなく、そこには「（～できなくなったから）やるようになった、できるようになった」の希望や気づきもありました。

例えば、以前までは当然のように外部と関わり他を知ることにばかりに意識がいていたのが、このコロナ禍で自分と向き合う時間が増えて「自己を知ることにより、他への理解がより深くなった」と実感するようになりました。

—何かができなくなると、そこには何か新しいものが生まれる—

終りは次の始まりの始まりである。ということテーマに、新たな作品を発表させて頂き、この難しい状況の中でご覧いただいた方に少しでもポジティブな感情や新しい切り口での考え方のきっかけをもたらすことができればと考えております。

また、私事ですが、このコロナ禍に妊娠と出産を経験し、今までの創作の一番大きなテーマである「生命」を未だかつてないほど近くに感じる事ができました。
改めて、「生命と自然」への深い畏敬の念を抱きながら制作した今回の作品たちをぜひご高覧いただけましたら幸いです。

オウルハジマル。終わりの先にはいつもはじまりがある。
この終わりの先には一体どんな始まりが待っているのか。

『e.g.g.o 0078 -オウルハジマル- 長田絵美 展』

会期：2021年9月16日(木)～25日(土)

時間：10:00～18:00

休廊：会期中無休

会場：大雅堂

場所：〒605-0073 京都市東山区祇園町北側302

市バス：祇園下車1分、京阪電車：祇園四条駅下車徒歩8分、阪急電車：河原町駅下車徒歩10分

出展作品：12～20号新作約10点出展予定

料金：無料

URL: <https://www.g-taigado.com/>

長田絵美 (おさだえみ)

人間が人、モノ、場所など他と出会い関わっていく中で抱く感情を動物に投影している。人間が普段理性によってつい隠したり繕ってしまう感情を、擬人化することによって、よりシンプルで純粋に表現する。動物をモチーフにしながら、幼い頃より日本舞踊や書道といった日本の伝統文化の中で感じ取ってきた、静と動、丸みと鋭さなどの相反する要素が共存する「有機的な動き」で、「真のいきものらしさ」を描き出している。

東京都生まれ

2010年 ロンドン大学セントラルセントマーチンズ

アート&デザインコース (イギリス・ロンドン)

2011年 慶応義塾大学文学部美学美術史専攻卒業

2014年 Academy of Art University ファインアーツ・油画専攻卒業 (アメリカ・サンフランシスコ)

2011年 第11回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞

2011年 IMPOSSIBLE PROJECT GALLERY SPACE 東京・中目黒

2011年 第13回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞

2012年 第17回三菱商事アート・ゲート・プログラム 入賞

2012年 Bluxome gallery グループ展 アメリカ・サンフランシスコ

2013年 みんなのギャラリー グループ展「第2期展覧会」 東京・半蔵門

- 2013年 ギャラリーQ グループ展「Various Values」 東京・銀座
- 2016年 ギャラリーQ グループ展「Creative Juice Part II」 東京・銀座
- 2016年 大雅堂ギャラリー 個展「e.g.g.o 0056 長田絵美展」 京都・祇園
- 2017年 E.TAY Gallery 個展「RHYTHMIC MOLECULES by EMI OSADA」 アメリカ・ニューヨーク
- 2017年 Galleria360 グループ展「Colors of the soul」 イタリア・フィレンツェ
- 2019年 大雅堂ギャラリー 個展「e.g.g.o 0068 感情図録 長田絵美展」 京都・祇園